



運動会スローガン「みんなで楽しむ全力の運動会」

雨の日が多く校庭を使用した練習が思うようにできませんでした。しかし、当日は天候に恵まれ無事に運動会を実施できました。

開会式で楽しみにしていることを3つ児童に話しました。

1 組団ごとの絆づくり

競技、応援合戦、組団対抗リレーにおいて、組団長や応援リーダーを中心に組団の絆を太く強くすることです。

2 主体的な係活動

自分の役割を自覚し、責任感をもって活動することです。雨のため総練習が中止になり不安の中での活動になります。係の人たちで互いに声をかけ合い助け合いながら運動会を盛り上げることです。

3 全力プレー

全力プレーで仲間と喜びを分かち合ってほしいです。みんなのやりきった表情をたくさん見せてほしいことです。

ご来賓の方々、保護者やご家族の方々、そして地域の方からの熱い声援を力に変えて、子どもたちはどの競技にも全力プレーで勝利を目指して取り組んでいました。

運動会で学んだことを次の活動に生かしてくれることを期待しています。



白組応援団長（6年 藤根清士朗さん）、赤組応援団長（6年 伊藤六夏さん）を中心に白熱した応援合戦が行われました。ご来賓の方々に審査員をお願いし、前半は審査員3名の判定により2対1で赤組が勝利しました。後半は審査員5名に判定していただき、3対2で再び赤組の勝利となりました。会場は、両組団の迫力満点の応援合戦に圧倒されました。運動会スローガン「みんなで楽しむ全力の運動会」を達成した自信にあられた表情を一人一人から感じとることができました。

大満足！ 仙台1泊2日の学習旅行 思い出いっぱい

天候に恵まれ修学旅行を大満喫できました。1日目に石巻市震災遺構門脇小学校を見学しました。震災を知らない子どもたちにとって、現地のガイドさんの説明を聞きながら、自分の目で震災の脅威を確かめていました。見学の最後には震災当日に門脇小学校の児童が避難した高台まで行ってみました。

その後、東北歴史博物館で火起こし体験、最後は仙台うみの杜水族館を見学しました。水族館で楽しみにしていたイルカショーは、イルカさんが妊娠中との事で残念ながら中止になってしまいました。

2日目の午前中は、仙台市内自主研修を行いました。どの班も地下鉄を利用しての移動です。券売所では路線図を確認し、切符を購入しました。班長を中心に順調に行程をこなし、集合場所の八木山ベニーランドに集合できました。どの子も満足したようで帰りのバスではぐっすり眠っていました。バスが大迫に入ると、「大迫は落ち着くな〜」という声が聞こえてきました。子どもたちにとって、大迫は特別であると感じました。



みんなで自然を満喫 宿泊体験学習

天候が心配されましたが、宿泊体験を通して、普段の授業では得られない学びを期待して送り出しました。

2日間、雨に当たらず計画どおりに活動（ウォークラリー、キャンプファイヤー、川遊びなど）ができました。

ウォークラリーでは道に迷い時間に遅れた班が多かったと聞きました。きっと「協力」する大切さ、「仲間の存在」の大切さを体験できたと考えます。

学校と違いチャイムがない空間でしたが、常に時間を意識し活動できました。次への活動に余裕をもって取り組むことができました。さらに、川遊びは奥州市の岩谷堂小学校と一緒にしました。他校の児童との触れ合う機会に恵まれました。ケガや体調を崩す児童もなく、児童の表情からは充実した2日間を送ったことを感じました。

